

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ
 コード番号 2461 URL <http://www.fancs.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 安慶
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 杉山 紳一郎

TEL 03-5766-3530

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	16,193	57.2	2,853	82.5	2,906	81.1	1,799	45.2
24年12月期第3四半期	10,298	31.6	1,563	18.1	1,605	16.7	1,239	57.0

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 1,823百万円 (47.6%) 24年12月期第3四半期 1,234百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	47.57	46.66
24年12月期第3四半期	32.88	32.20

(注) 平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株、平成25年5月1日付で普通株式1株につき2株、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した金額を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
25年12月期第3四半期	12,088		7,863		64.4	204.17
24年12月期	9,675		6,195		63.1	163.12

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 7,786百万円 24年12月期 6,104百万円

(注) 平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株、平成25年5月1日付で普通株式1株につき2株、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり純資産については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	2,900.00	2,900.00
25年12月期	—	0.00	—		
25年12月期(予想)				11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株、平成25年5月1日付で普通株式1株につき2株、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しております。このため、平成25年12月期(予想)における期末配当金については、当該分割後の数値で算定しております。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	40.2	3,410	51.9	3,480	51.0	2,140	30.5	56.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株、平成25年5月1日付で普通株式1株につき2株、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期3Q	43,833,200 株	24年12月期	43,116,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年12月期3Q	5,695,600 株	24年12月期	5,695,600 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	37,843,123 株	24年12月期3Q	37,688,081 株
-----------	--------------	-----------	--------------

平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株、平成25年5月1日付で普通株式1株につき2株、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年末の政権交代に伴う新たな経済政策への効果から、円高是正、株価回復が進み、国内景気は改善の方向に向かっております。しかし、欧州の債務危機が長期化するなど依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループの主要事業であるインターネットマーケティングサービス分野では、スマートフォンやタブレット端末等の普及や、高速なデータ通信環境の整備により、消費者のインターネット利用シーンはますます広がりを見せており、企業によるインターネットを活用したマーケティングへの取り組みは今後さらに拡大してくるものと予測されます。

当第3四半期連結累計期間は、スマートフォンの普及を背景にスマートフォン経由の広告収入の拡大により売上高が増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、16,193,869千円（前年同期比157.2%）となりました。また、営業利益は、2,853,387千円（前年同期比182.5%）、経常利益は2,906,429千円（前年同期比181.1%）となり、四半期純利益は1,799,992千円（前年同期比145.2%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① パソコン向けアフィリエイト広告サービス

主力サービスでありますアフィリエイト広告サービスのうちパソコン向けアフィリエイト広告サービス「エーハチネット」を提供しております。当第3四半期連結累計期間においては、各種キャンペーンや広告主に向けて費用対効果を高めるコンサルティング活動を行いました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,973,082千円（前年同期比130.7%）、全社費用控除前の営業利益は2,100,229千円（前年同期比129.8%）となりました。

② モバイル向けアフィリエイト広告サービス

主力サービスでありますアフィリエイト広告サービスのうちモバイル向けアフィリエイト広告サービス「モバハチネット」及びスマートフォン向け広告サービス「ネンド」等を提供しております。当第3四半期連結累計期間においては、ネンドの売上が順調に推移しました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,468,721千円（前年同期比218.0%）、全社費用控除前の営業利益は1,378,582千円（前年同期比258.4%）となりました。

③ 自社媒体事業

広告収入を収益モデルとした自社媒体の運営を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、原価率の上昇によりコスト高で推移致しました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は372,246千円（前年同期比117.7%）、全社費用控除前の営業損失は20,426千円（前年同期の営業損失は67,576千円）となりました。

④ その他

他社媒体広告販売等を展開しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は379,820千円（前年同期比83.3%）、全社費用控除前の営業利益は25,590千円（前年同期比56.3%）となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	平成24年12月期第3四半期		平成25年12月期第3四半期		平成24年12月期	
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
パソコン向けアフィリエイト広告サービス	6,099,809	59.2	7,973,082	49.2	8,403,811	58.0
モバイル向けアフィリエイト広告サービス	3,426,741	33.3	7,468,721	46.1	4,984,321	34.4
自社媒体事業	316,180	3.1	372,246	2.3	441,675	3.1
その他	455,839	4.4	379,820	2.4	652,412	4.5
総売上高	10,298,571	100.0	16,193,869	100.0	14,482,220	100.0

なお、主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当第3四半期末の利用広告主数（稼働広告主ID数）、参加メディア数（登録パートナーサイト数）は、下記のとおりであります。

サービス	区分	平成25年12月期 第3四半期末	平成24年12月期末
パソコン向け アフィリエイト広告サービス 「エーハチネット」	稼働広告主ID数	2,399	2,310
	登録パートナーサイト数	1,509,483	1,343,387
モバイル向け アフィリエイト広告サービス 「モバハチネット」及び「ネンド」	稼働広告主ID数	1,378	1,341
	登録パートナーサイト数	311,626	233,658
当社 アフィリエイト広告サービス 合計	稼働広告主ID数	3,777	3,651
	登録パートナーサイト数	1,821,109	1,577,045

[アフィリエイト広告サービスの状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における、パソコン向けアフィリエイト広告サービス「エーハチネット」の状況は、利用広告主数が2,399社、参加メディア数が1,509,483サイトとなりました。一方、モバイル向け同サービス「モバハチネット」及び「ネンド」においては、利用広告主数の合計が1,378社、参加メディア数の合計が311,626サイトという結果になりました。当第3四半期末における両サービスを合わせた利用広告主数は3,777社（前期末比103.5%）、参加メディア数は1,821,109サイト（前期末比115.5%）になっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ2,412,899千円増加し、12,088,065千円となりました。主な増加要因としましては、現金及び預金が5,003,981千円（前連結会計年度末は3,817,626千円）と1,186,355千円増加、受取手形及び売掛金が3,000,267千円（前連結会計年度末は1,968,297千円）と1,031,970千円増加、投資有価証券が2,055,494千円（前連結会計年度末は1,694,653千円）と360,841千円増加したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ744,983千円増加し、4,224,263千円となりました。主な増加要因としましては、買掛金が2,817,855千円（前連結会計年度末は2,115,103千円）と702,751千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ1,667,915千円増加し、7,863,802千円となりました。主な増加要因としましては、利益剰余金が6,995,190千円（前連結会計年度末は5,466,496千円）と1,528,694千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年7月16日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,817,626	5,003,981
受取手形及び売掛金	1,968,297	3,000,267
有価証券	1,507,844	1,202,978
その他	172,829	168,691
貸倒引当金	△43,109	△54,946
流動資産合計	7,423,488	9,320,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,255	99,677
減価償却累計額	△16,221	△22,095
建物及び構築物(純額)	31,034	77,582
工具、器具及び備品	162,950	188,417
減価償却累計額	△117,459	△135,254
工具、器具及び備品(純額)	45,490	53,162
リース資産	7,891	7,891
減価償却累計額	△7,891	△7,891
リース資産(純額)	—	—
有形固定資産合計	76,525	130,745
無形固定資産		
のれん	43,478	35,091
その他	113,915	104,825
無形固定資産合計	157,393	139,916
投資その他の資産		
投資有価証券	1,694,653	2,055,494
その他	324,982	444,918
貸倒引当金	△1,876	△3,980
投資その他の資産合計	2,017,758	2,496,432
固定資産合計	2,251,678	2,767,093
資産合計	9,675,166	12,088,065

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,115,103	2,817,855
未払法人税等	592,075	624,121
賞与引当金	84,343	50,708
ポイント引当金	158,370	156,625
その他	387,967	430,411
流動負債合計	3,337,861	4,079,722
固定負債		
長期預り保証金	141,418	144,541
固定負債合計	141,418	144,541
負債合計	3,479,280	4,224,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	960,380	1,026,098
資本剰余金	1,212,330	1,278,048
利益剰余金	5,466,496	6,995,190
自己株式	△1,514,562	△1,514,562
株主資本合計	6,124,644	7,784,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20,471	1,616
その他の包括利益累計額合計	△20,471	1,616
新株予約権	88,117	72,657
少数株主持分	3,596	4,754
純資産合計	6,195,886	7,863,802
負債純資産合計	9,675,166	12,088,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,298,571	16,193,869
売上原価	7,006,739	10,925,060
売上総利益	3,291,832	5,268,809
販売費及び一般管理費	1,728,054	2,415,422
営業利益	1,563,777	2,853,387
営業外収益		
受取利息	39,945	38,983
受取配当金	1,527	1,553
投資有価証券売却益	332	12,519
その他	1,612	2,709
営業外収益合計	43,417	55,765
営業外費用		
支払利息	34	—
株式交付費	52	587
自己株式取得費用	496	—
投資有価証券売却損	1,171	—
その他	411	2,136
営業外費用合計	2,166	2,723
経常利益	1,605,028	2,906,429
特別利益		
投資有価証券売却益	460,000	—
新株予約権戻入益	2,599	4,612
特別利益合計	462,599	4,612
特別損失		
投資有価証券売却損	72,815	—
投資有価証券評価損	39,176	—
特別損失合計	111,992	—
税金等調整前四半期純利益	1,955,636	2,911,042
法人税、住民税及び事業税	681,499	1,102,161
法人税等調整額	35,013	7,730
法人税等合計	716,513	1,109,891
少数株主損益調整前四半期純利益	1,239,122	1,801,150
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△140	1,158
四半期純利益	1,239,263	1,799,992

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,239,122	1,801,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,137	22,087
その他の包括利益合計	△4,137	22,087
四半期包括利益	1,234,984	1,823,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,235,125	1,822,079
少数株主に係る四半期包括利益	△140	1,158

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パソコン向 けアフィリエイト 広告サービス	モバイル 向けアフィリエイト 広告サービス	自社媒体 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	6,099,809	3,426,741	316,180	9,842,731	455,839	10,298,571	—	10,298,571
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	17,374	4,516	36,992	58,883	526	59,409	△59,409	—
計	6,117,184	3,431,258	353,172	9,901,615	456,365	10,357,981	△59,409	10,298,571
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	1,617,436	533,530	△67,576	2,083,391	45,461	2,128,852	△565,074	1,563,777

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社媒体広告販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「自社媒体事業」において、株式会社ミートラボの株式を85.5%取得し、子会社化したことにより、当第3四半期連結会計期間においてのれんが18,571千円発生しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パソコン向 けアフィリエイト 広告サービス	モバイル 向けアフィリエイト 広告サービス	自社媒体 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	7,973,082	7,468,721	372,246	15,814,049	379,820	16,193,869	—	16,193,869
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	14,517	21,499	37,287	73,304	669	73,973	△73,973	—
計	7,987,600	7,490,221	409,533	15,887,354	380,489	16,267,843	△73,973	16,193,869
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	2,100,229	1,378,582	△20,426	3,458,385	25,590	3,483,976	△630,589	2,853,387

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社媒体広告販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失(△)に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。